

卒業生アンケート結果報告

60

在学生アンケートにご協力ください

63

聖徳通信掲載用 在学生アンケート「レポート&科目終了試験」





卒業生アンケート結果報告

回答人数160人/192人(回答率83%)
(一部未回答あり)

前年度3月に卒業した大学、短大のみなさんを対象にアンケートを行いました。日頃の学習時間や、普段の学習場所、スクーリング時の宿泊場所、職場や家族の協力等についてお答えいただきました。

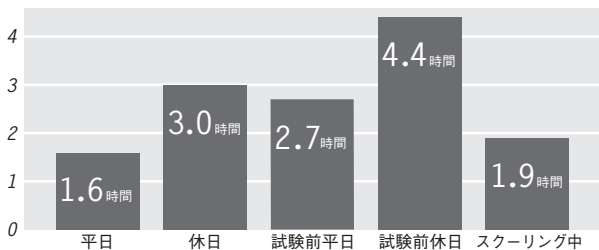
本誌ではその一部をご紹介します。同じ通信教育に取り組んでいた方々の学習状況を、参考にしてみてください。



学習時間について

毎日習慣的に学習をされる方が多いようです。試験の予定がない平日は1時間から2時間が最多で、スクーリング中の平均は1.9時間でした。

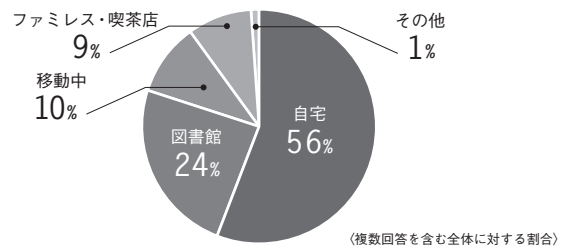
日常生活とのバランスを考慮した上の、効率的な学習が理想といえるでしょう。



学習場所について

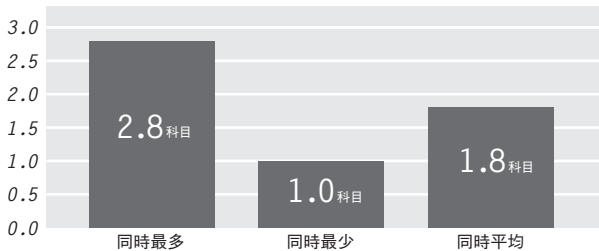
自宅、図書館、店(喫茶店等)、移動中、その他の5ヶ所で割合を教えてくださいました。

自宅が占める割合は半数以上で、図書館が24%、移動中が10%、喫茶店等が9%程度でした。家を中心に時間によって使い分ける方も多いようです。



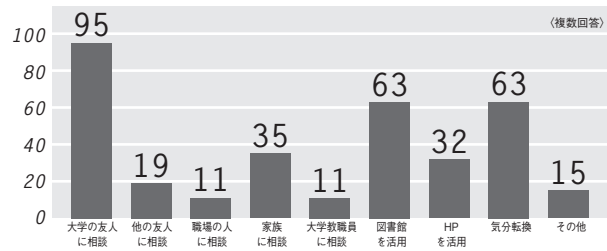
同時進行は何科目？

どのくらいの科目数を同時に学習していましたか？という質問をしました。「最多」ではスクーリングにあわせて集中的に取り組む方が多く、少なくとも1科目は進めているという方がほとんどでした。同時に進めながら、目標に近づくことが、卒業への第一歩です。



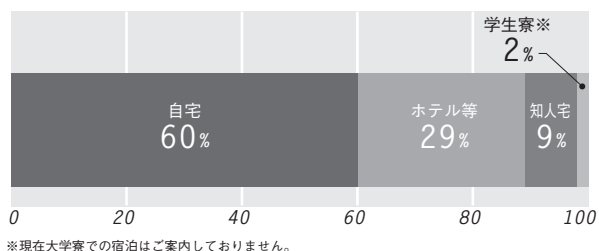
学習に行き詰まったときは？

普段学習で行き詰まったときはどのように解決していますか？という問いにほとんどの人がまわりの人に相談すると答えました。その他、図書館やインターネットを利用して解決の糸口を探す方や、一時的に別のことをして気分転換をするなどさまざまな方法で乗り越えていたようです。



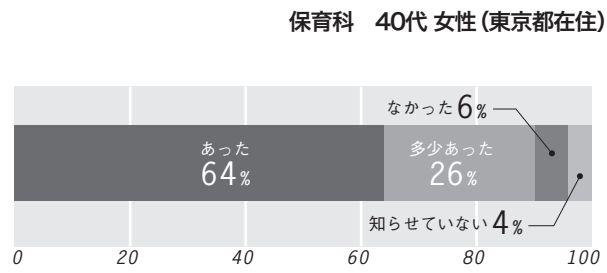
スクーリング時の宿泊場所

スクーリングは、松戸の立地が都内からも近いという理由で、自宅から通うという方が60%。宿泊施設に泊まることで、気分転換とやる気につながるという声も多く聞かれました。



卒業生の声 職場や家族の協力は？

- レポートを読んでもらい、言い回しをチェックしてもらった。
社会福祉学科 30代 女性(広島県在住)
- 家庭では家事の軽減、職場ではスクーリングや実習に合わせて休暇が取れた。
保育科 40代 女性(東京都在住)



最初はレポートをどのようにまとめてよいのかわからず苦労しました。1600文字のレポートを何本も仕上げるうちに、自分なりのスタイルができ、テンポよく進められるようになりました。

学習が行き詰まったときは、基本にもどり、シラバスを読み返してから、教科書へもどる事を繰り返しました。教科書以外の参考書もなるべく目を通すようにしました。苦手な科目は思うような結果を出せず、がっかりする事もありましたが、好きな科目で気分転換しました。

心理学科 女性 (東京都在住)

レポートや試験と、何度もくじけそうになりました。どんな時も、家族は見守り、協力をしてくれたおかげで、時間はかかりましたが、目標を見失わずに卒業を迎えられました。通信学生として過ごした経験を大切に、これから保育の仕事に生かしていけたらと思っています。

児童学科 女性 (千葉県在住)

レポートを書く前に課題に合っている本はとにかくたくさん読んでみてください。私は3つの図書館で1レポート10冊位は読みました。その中でさらに必要な部分をコピーしアンダーラインをひく作業の中で自分の考えをまとめていきました。

途中で自分の思いが強くなり課題から離れてしまったこともあるので、書いている途中で課題の主旨は何かを振り返ることも大切だと思います。

児童学科 女性 (山形県在住)

『聖徳通信』、『科目終了試験に関するアドバイス』、『事務局を通して送付された担当講師からのアドバイス』等は、学習を進める上でとても役に立ちました。

レポートは何回か不合格になりましたが、その都度、分かりやすいアドバイスをいただき、焦点化して学習を進めることができ、感謝しています。

また、進捗や計画、確認等、事務局に何回も電話して確認し、手続きをしましたが、その都度丁寧に対応していただき、大変助かりました。

社会福祉学科 男性 (千葉県在住)

苦労した事は、レポートの内容で求められている事がわからず、なかなかレポートが書けなかったり、何度も再提出が続いたことです。一人で行き詰まった時は、スクーリングで知り合った仲間に相談してアドバイスをもらったりしました。学習を進める上で、仲間との情報交換は欠かせないと感じました。

心理学科 女性 (東京都在住)

それぞれ仕事や家庭などの事情をかかえながらの学習なので、「絶対に卒業する!」という強い信念が大切だと思いました。私は卒業まで6年かかりましたが、スクーリングで出会った方々の姿勢にはげまされることも多かったです。それぞれの学習スタイルがあると思いますが、私のようにまとまった時間がつくりにくい方は、あえてスクーリングの科目を選択して集中して学習するのも1つの方法だと思います。がんばってください。

心理学科 女性 (東京都在住)

一人での学習だと、甘えもできず、そのために予定よりも学習が進まず、あきらめそうになることもありました。しかし、家族の応援や、スクーリングで出会った友人とのメールのなかで、やりきれました。先に卒業した友人を見て、私もがんばろう!と思いました。一人になりがちですが、家族や、なによりスクーリングで出会う同じ目標を持つ友人がいます。予定表を作り、友人を作り、一人だと思わないで進めていけば学習は進んでいくと思います。

日本文化学科 女性 (群馬県在住)

とにかく楽しむこと!友だちと比べず、自分のペースで勉強していくことが大事です。がむしゃらにでもやっていくうちにきっと自分に合った勉強法が見つかると思います!私は自分で計画表と進捗進み具合表を作成して一つ合格の度に○をつけたりと、楽しみを作りました。○が増えていくのをだんだん貯まっていくなのがうれしかったです。

心理学科 女性 (愛知県在住)

科目終了試験がなかなか受からなかったり、ピアノが思うように弾けなかったりしたときに、聖徳で知り合った友達のアドバイスを聞くことにより、解決できたり、心の支えになったので、たくさんの友達をつくとよいと思います。

保育科 女性 (新潟県在住)

家での学習なので集中が切れてしまうと他の誘惑に負けて勉強をしない日がありました。しかし、そのような事が続くとテストの時やスクーリングでの仲間の話を聞いて自分自身が恥ずかしくなり再び勉学に励む事ができました。

学友からの刺激はとても重要なものであるためスクーリングなどで知り合った人達との関わりは大切にしています。

保育科 女性 (新潟県在住)



卒業生アンケート結果報告



卒業を迎えた感想&在学生へのメッセージ

卒業はひとつの通過点です。常に学ぶ姿勢を持ち、学習ができる環境に感謝をして、これから大きく羽ばたいてください。及ばずながら、卒業生として応援しています。

心理学科 女性 (茨城県在住)

スクーリングでは、友人との意見交換や情報交換が楽しく、世代を超えて学習している仲間がいるという喜びで一杯でした。やはり、友人は、大切だと思います。本当に楽しかったです。

心理学科 女性 (東京都在住)

卒業するために、勉強だけでなく日頃から様々なことに興味関心を持っていると、レポートの時、「おや、あそこにあんな記事があったな。」とか、新聞を読んで私はこう思うとか常に考えていることが活用できることもあると思います。まずは、「楽しむ」ことが勉強を続ける上で大切になると思いますので頑張ってください。今、一つ一つの学びが未来につながります。

心理学科 女性 (千葉県在住)

スクーリングでは、是非勇気を出して他の生徒さんや先生に話しかけてみてください！通信生は人生経験豊富な方が多く、学習面だけでなく色々と刺激が受けられると思います。受け身で授業をうけていては、もったいないです。先生にもどんどん質問を！

児童学科 女性 (東京都在住)

学習の行き詰まり、大変なことも多いと思いますが、卒業後の自分をイメージしていくことでモチベーションを高め、頑張ってください。

試験やレポートは厳しかったですが、着実に力をつけることができました。くじけず頑張ってください。

社会福祉学科 女性 (広島県在住)

みなさんは「免許、資格が欲しい」「勉強したい」と意欲をもって入学したはずです。「やらなきゃいけない」と義務に感じると行き詰まったり苦痛に感じると思うので初心を忘れず、少しずつで大丈夫なので学べること、知識が増えることを楽しんでください。

社会福祉学科 男性 (神奈川県在住)

自分のペースでのんびりやるもよし。自分を追い込んでみるもよし。自分なりのやり方を大切にしてください。

社会福祉学科 男性 (神奈川県在住)

通信卒業には、絶対にあきらめないという粘り強さ努力や根気が不可欠です。自分から努力して進もうとしなければ、何事もつかみ取る事は出来ないと思います。卒業には、強い意志と努力が必要です。

児童学科 女性 (神奈川県在住)

知り合えた友達との交流を大切にしてください。情報交換をするためじゃなく、一緒にのり越えていける仲間として関係性を作ってください。「和顔施」、常に笑顔でいることで、明るく楽しい時間を過ごせます。

保育科 男性 (東京都在住)

時々勉強が嫌になったりやる気が全然起らない時もあるでしょう。人には人のペースがあるので自分なりのペースを見つけ計画しましょう。自分で計画した事を守る事で通信の学びを最大限に活かす事ができると思います。卒業を目指して頑張ってください。

保育科 男性 (埼玉県在住)

たいへんなこともたくさんありましたが、卒業が決まった時達成感でいっぱいでした。通信の良い所は、自分のペースですることだと思います。やる気が起きない時は力を抜いて、やる気になったらどんどん進めることができますと思います！頑張ってください！

保育科 女性 (岩手県在住)

何故入学したのか、自分は何をしたいのか、そのためには、今、何をすべきか、何が出来るか。出来ることから少しずつが積み重なれば、必ずゴールはみえてくると思います。自分に負けないで！！

保育科 女性 (千葉県在住)

勉強の習慣が身につけばそんなに苦労することはないと思います。人それぞれ生活や性格が違うので、自分に合ったやり方を見つけて実践して行ってほしいと思います。また、英語とピアノはなるべく早く始めた方が良いです。とにかく合格するまで時間がかかるので、また不合格になっても何か良い方法はないかとめげずに続けることが一番大切です。

保育科 女性 (千葉県在住)

自分が学んだ分だけ、自分の力、実力になります。辛い事の後には良い事が必ず待っています。

保育科 女性 (東京都在住)

アンケートにご協力ください。
切り離して手順通りに折り、そのままポストに
投函してください。

オンライン聖徳通信アンケートにもご協力ください。
http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/tk_info.html

こんにちは『聖徳通信』です！

『聖徳通信』では、学習上で役立つ情報のさらなる充実を目指し、アンケートを定期的に行っております。
今回のテーマは「レポート&科目終了試験」です。以下の項目にしたがって、回答してください。回答できる項目だけでも結構です。聖徳通信を通して学友のみなさんと情報交換をしましょう。※強制するものではありません。

◆学科および在住県 _____ 学科 _____ 県在住 (掲載必須)
◆氏名(イニシャル可) _____ (掲載可能な場合のみ記載)

Q1 レポートを作成する上で悩みがあればお聞かせください。

A1 []

Q2 レポート作成で印象に残っている科目はありますか。

A2 科目名: []
理由: []

Q3 科目終了試験に向けて何時間勉強をしていますか。おもな学習場所も教えてください。

A3 <時間>
平日平均 _____ 時間 (主な学習時間帯 _____ 時~ _____ 時)
休日平均 _____ 時間 (主な学習時間帯 _____ 時~ _____ 時)
<場所>
家 図書館 電車やバスなどの移動中 喫茶店・ファミレス
その他(_____)

Q4 科目終了試験に向けてどのような学習をしていますか。

A4 []

Q5 科目終了試験で行き詰った時、どのように解決しましたか。

A5 []

●今後取り上げて欲しいテーマやご意見、ご要望がありましたらお聞かせください。

[]

ご協力ありがとうございました。
通信教育学務課 『聖徳通信6月号』アンケート係

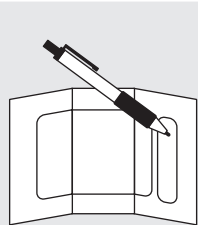
点線のまゝの中のにりをつけて、
のりしろ②にはりつけてください。

点線のまゝの中のにりをつけて、
のりしろ②にはりつけてください。

キ
リ
シ
ロ

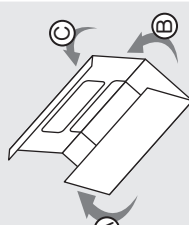
アンケートの郵送手順

1



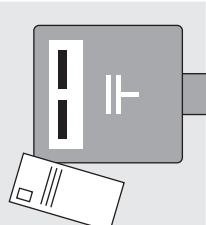
本誌から切取り
アンケートを
ご記入ください。

2



のりを塗り、
④③②の順番で
折り込んで
ください。

3



切手を貼らずに
ポストに投函
してください。

FAXでも受付けています

アンケートは郵送だけでなく、FAXでも受付けています。
下記番号までお送りください。

聖徳大学 通信教育学務課

FAX047-331-7422

ヤマ折り

②ヨリ

ヤマ折り

271-8750

千葉県松戸市岩瀬550
聖徳大学5号館2階

聖徳大学 通信教育学務課
聖徳通信アンケート係行



料金受取人払郵便

松戸支店承認

1030

差出有効期限
平成26年2月
25日まで
(切手不要)

ヤマ折り

この部分を折って封をしください。